

鈴鹿市

ない すい

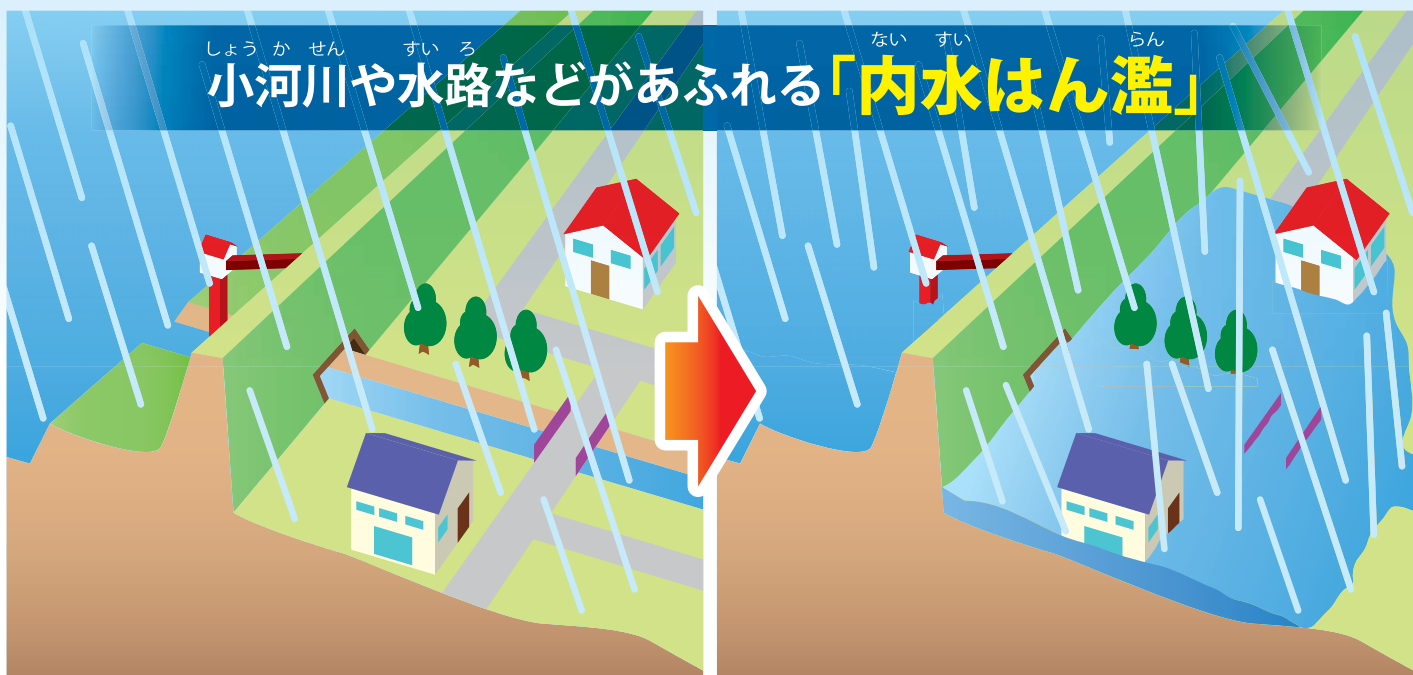


内水

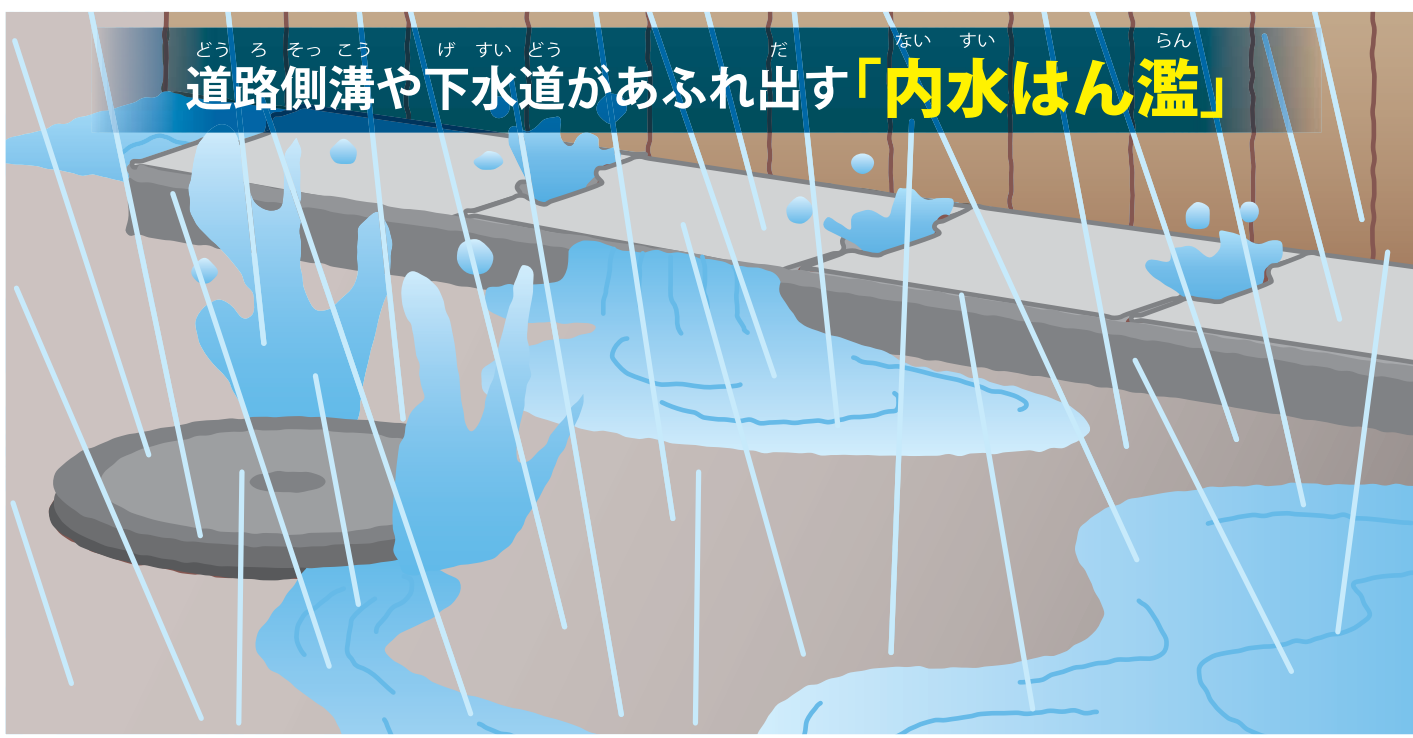
ハザードマップ

保存版

しょうか せん すい ろ
小河川や水路などがあふれる「内水はん濫」



どう ろ そつ こう げ すい どう だ ない すい らん
道路側溝や下水道があふれ出す「内水はん濫」



1. はじめに

1-1. ない すい 内水ハザードマップとは

近年の市街化の進展や集中豪雨の増加に伴い、下水道等の雨水排水能力を上回る雨水流入が発生しています。

そのため、道路側溝や下水道、水路からの排水ができなくなり、水があふれ出す現象を「内水はん濫」といいます。

この内水ハザードマップは、内水による浸水被害の最小化を図ることを目的として、内水による浸水に関する情報及び避難に関する情報を記載したものです。

本マップを参考に、大雨時の対策について考えてみましょう。



2012年(平成24年)9月30日
伊勢鉄道線鈴鹿駅道路冠水に伴う通行止め状況

1-2. ない すい らん 内水はん濫とは

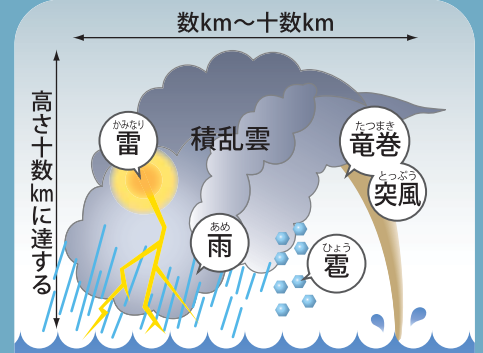
大雨の発生！



梅雨前線・秋雨前線等
による大雨

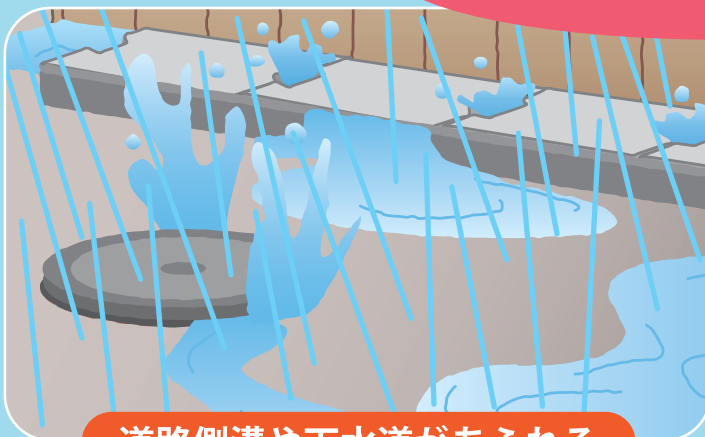


台風による大雨

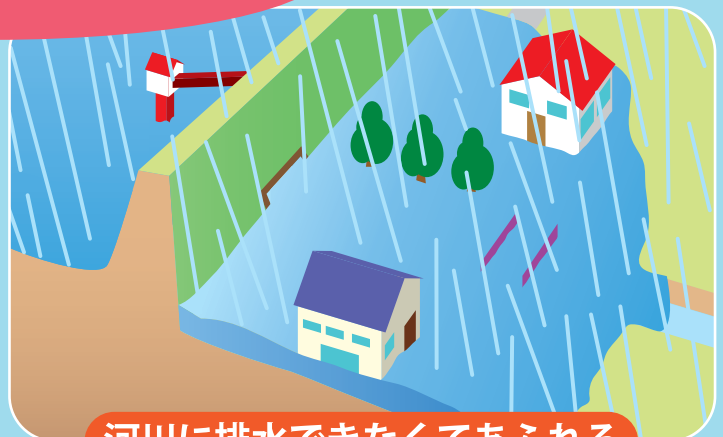


積乱雲による集中豪雨

内水はん濫の発生！



道路側溝や下水道があふれる



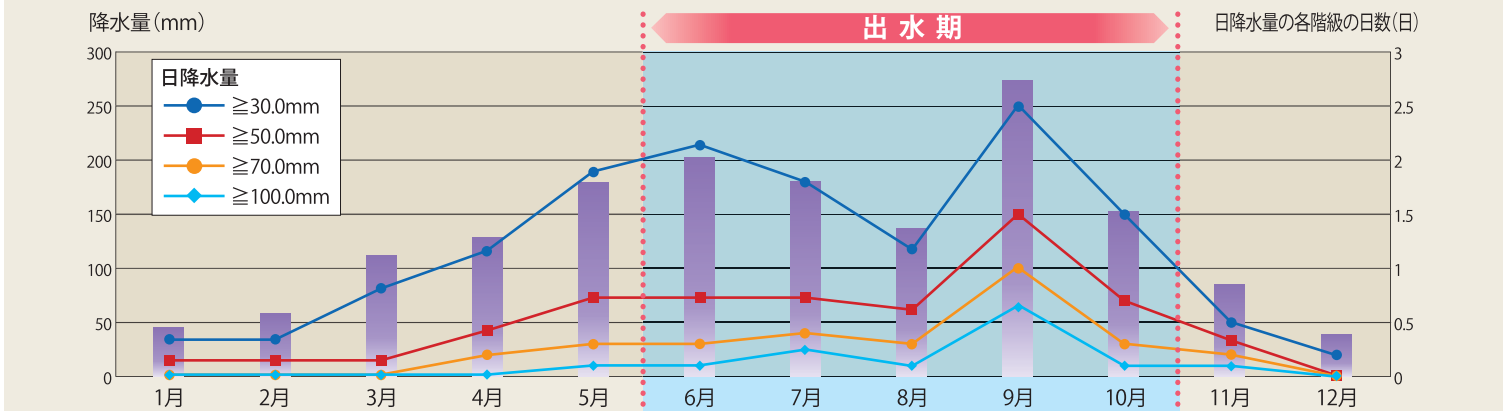
河川に排水できなくてあふれる

1-3. 内水はん濫の発生特性について

● 出水期(6月～10月)に注意!

過去の記録を見ても、大雨は主に出水期(6月～10月頃の梅雨前線や台風、秋雨前線が活発化する時期)に発生する傾向にあります。出水期前に、大雨に対して備えておくことが大切です。

■ 気象庁 津観測所の月別降水量、日降水量の各階級の日数



棒グラフ：月ごとの平均降水量
折れ線グラフ：日降水量別の日数

● 被害発生までの時間に何が出来るか!

急速に発達した積乱雲による集中豪雨では、内水はん濫による被害発生までに時間的余裕は少ないですが、多くの大雨の際は、天気が悪くなってからある程度の時間がかかります。いかに早く危険を察知し、行動に移せるかが、大切になってきます。



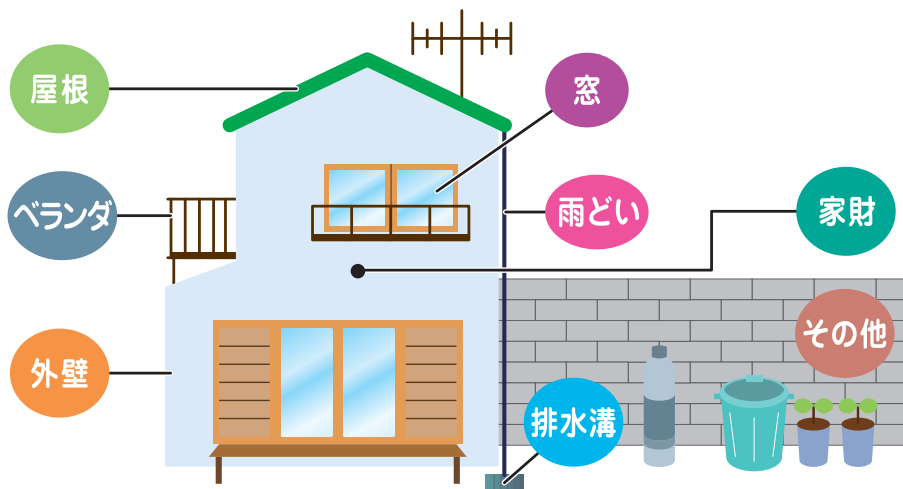
1-4. 内水はん濫に向けてやるべきこと

内水はん濫の対策として、以下の点について、本マップでは整理しています。浸水被害を最小にするために何が出来るかを考えてみましょう。

- ① 出水期前やその期間中には、家の周りの対策を行っておく → 2へ
- ② いざという時に発表される情報の意味を知っておく → 3へ
- ③ いざという時にとるべき行動を考えておく → 4へ
- ④ どこが浸水しやすいのか、過去の実績等から把握しておく → 地図面へ

2. 大雨に備えた浸水対策をしましょう

家の周りを確認しましょう



屋根

- アンテナは不安定ではないか。
- トタンがめくれていないか。
- 瓦のひび・割れ・はがれがないか。

ベランダ

- 植木鉢や物干しさおなど、落下や飛散の危険のあるものはないか。

外壁

- 壁に亀裂はないか。

窓

- 窓枠のがたつきはないか。
- 雨戸のがたつきはないか。

雨どい

- 雨どいに落ち葉などが詰まっていないか。
- 継ぎ目のはずれや塗装のはがれ、腐りはないか。

排水溝

- 排水溝にごみや土砂が詰まっていないか。

家財

- 貴重品など濡れて困るものは、あらかじめ高い場所へ移動しているか。

その他

- 商店などでは看板のぐらつきがないか。
- ごみ箱や植木鉢などは室内に入れるか、飛ばないように固定しているか。
- 庭木には添え木をしているか。
- ブロック塀はくずれそうにないか。
- プロパンガスのボンベは鎖でしっかり固定しているか。



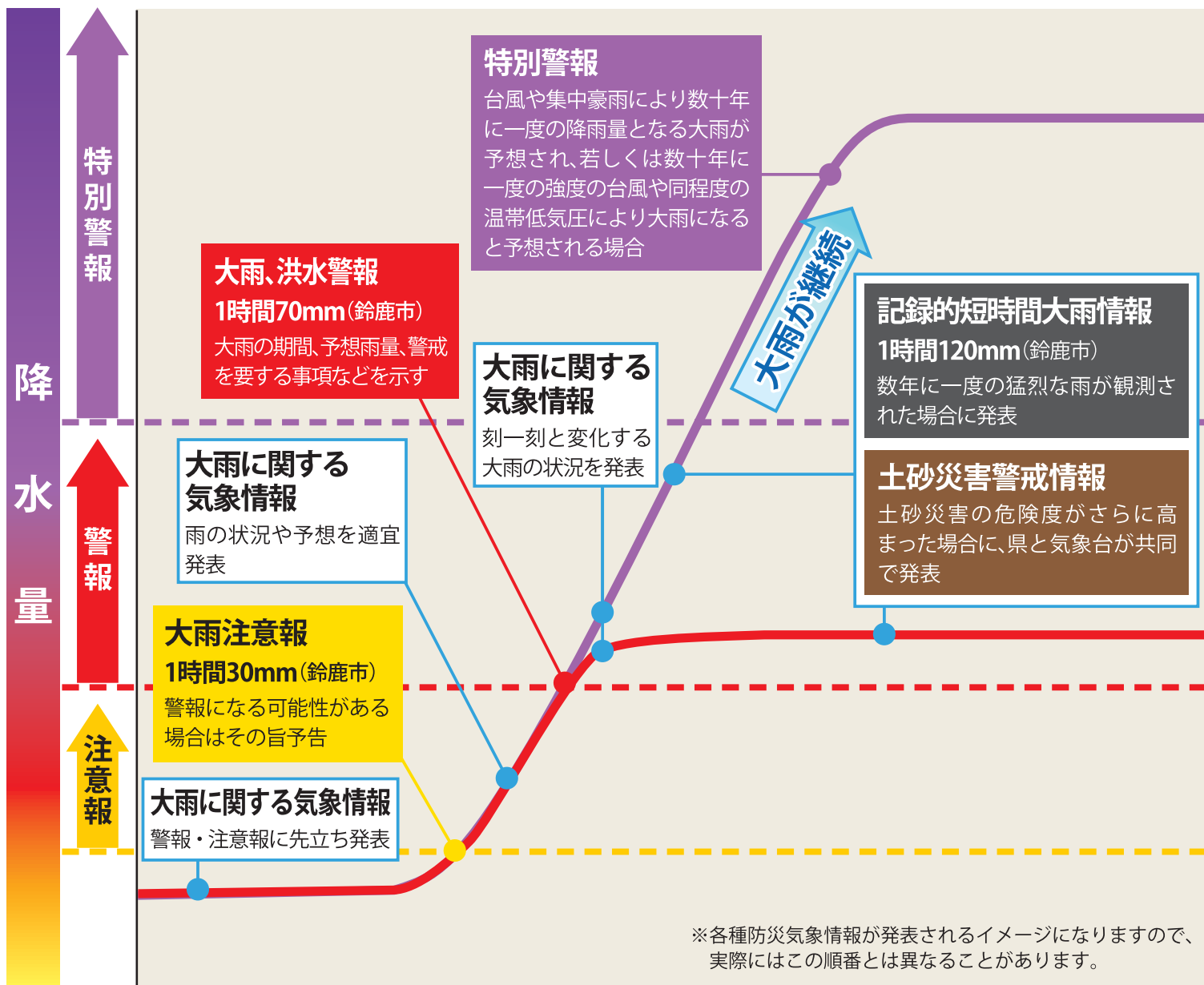
大雨時に、固定していないものが流されると、水路などをふさいでしまい浸水被害を広げる原因になります。浸水対策を考える時は、家のまわりにあるものが大雨により流されないよう、事前に対策を行いましょう。

また、稲わらも流れだすと、排水路のつまりの原因となります。収穫後の稲わらは、水路などに流れ込まないように適切な処理を行いましょう。

3. いざという時に発表される情報の意味を知っておこう

3-1. 防災気象情報の発表の流れ

防災気象情報は、気象台が発表する身近で役立つ情報です。



約1日程度前
大雨の可能性
が高くなる

半日～数時間前
大雨始まる

数時間前～
1、2時間前

大雨が一層
激しくなる

記録的な大雨出現
被害の拡大が懸念される

短時間に激しく降る雨に特に注意しましょう！

テレビなどの気象情報で、『今後24時間の間に100mmをこえる雨が予想されます』などの情報を見聞きしたときは、短時間に激しく降る雨に特に注意が必要です。下水道は、1時間に約65mmの雨を処理できるように整備していますが、それ以上の短時間に激しい雨が降ったときに内水はん濫が発生する危険性が高くなりますので、気象情報に注意しましょう。

3-2. 市が発令する避難情報

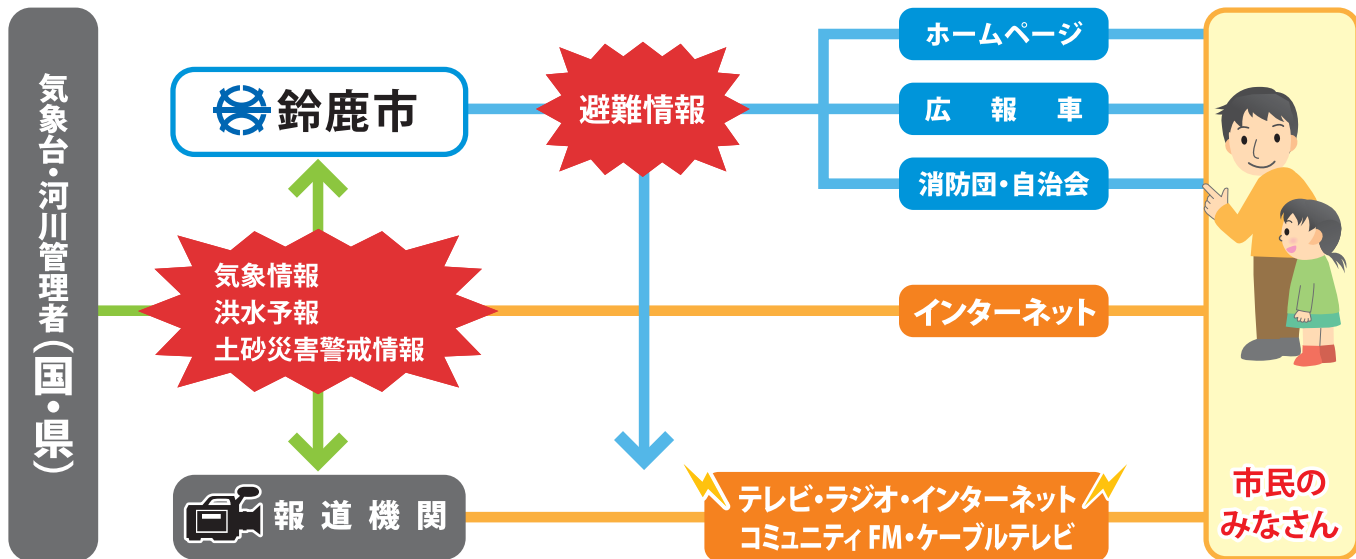
避難情報

鈴鹿市が避難の必要があると判断した場合、避難情報を発令します。ただし突発的な異常気象の場合、市からの避難情報が間に合わないことが考えられますので、テレビやラジオなどの情報に注意し、危険を感じた場合は、自主的に避難しましょう。

危険度レベル	避難情報の種類	発令時の状況	みなさんの行動
低い 高い	避難準備情報	避難が必要となるような災害が起こると予想されるため、速やかに避難できる準備を促す時。	避難の準備をしましょう。避難に時間がかかる高齢者や障がい者の方は避難を開始し、家族や近隣の方は避難の支援をしましょう。
	避難勧告	人に被害が出る危険性が高まり、安全のため、早めの避難を促す時。	速やかに避難をしてください。避難に時間がかかる高齢者や障がい者の方は避難を完了してください。
	避難指示	避難勧告よりも急を要する場合や、人に被害が出る危険性が高まった時。	危険がせまっています。ただちに避難を完了してください。

3-3. 情報の伝達経路

防災情報の伝達経路



災害発生時の避難情報入手における注意点

大雨時は、広報車の呼びかけが雨の音で聞こえにくい場合があります。テレビやラジオ、インターネットなどから自主的な情報収集を心がけましょう。

緊急時に情報が届くように、事前登録をしましょう～メルモニあんしんメール「災害」～

- 1 地震・津波・台風・大雨などの防災気象情報
- 2 避難勧告・指示などの緊急情報
- 3 地域の防災情報

登録方法 携帯アドレス <http://www.anshinmail.city.suzuka.lg.jp/m/>

アドレスにアクセスかQRコードを読み取り登録。

登録の注意 登録をする前には、迷惑メール防止機能の設定を変更してください。



4. 緊急時の対応を知っておきましょう

4-1. 大雨時は自ら情報収集を!

大雨時は、自ら情報収集する意識が大切!

情報収集

市からの防災情報

避難指示などに注意を!

日常の備え

内水ハザードマップ

危険場所などの再確認を!

情報収集

テレビ

携帯電話

ラジオ

パソコン

雨量・河川水位情報などの収集を!

日常の備え

非常持出品

袋に入れて、いつでも出せる場所に置いておきましょう。

dボタン

災害時に行政が発信する防災情報を、地上デジタル放送のデータ放送を通じて確認できます。リモコンのdボタン(データ放送)を押してください。

4-2. 家財を浸水被害から防ぐ!

大切な家財が水につかると、故障したり使えなくなってしまう。大切なもの(貴重品、写真アルバム等)は、日頃から確認し、いざというときにはすぐに移動できるように考えておきましょう。

自動車は、浸水すると故障の原因となります。早めに高いところに移動しておきましょう。

安全な場所へ

畳が浸水しないように工夫しましょう。移動が困難なときでも、食卓などの机の上に載せ、位置を高くしておきましょう。

いざという時の簡易水防工法を知っておきましょう。

- ①ごみ袋を二重にして、中に半分程度の水を入れる。
- ②ダンボール箱に入れ、連結する。

【ゴミ袋による簡易水のう】

重い家財を少ない人数で無理に移動しようとする、思わぬケガにもつながることがありますので注意しましょう。

4-3. 避難は「浸水前」が大原則! 浸水後の移動は危険!

浸水が始まると、水深が浅くても流れの速さによっては足をすくわれます。また、側溝やマンホール、水路などが確認できずに、転落するおそれがあります。特に夜間の避難は、周りの状況が確認しにくく、非常に危険ですので、屋外を移動しないでください。

状況に応じて、建物の2階以上に垂直避難をしてください。



わが家の防災メモ

このマップを参考に、家族で水害対策について話し合みましょう。



- 時間帯(学校、勤務中)ごとの対応は？
- 市外(勤務先等)のハザードマップは？
- 離ればなれになった場合の自宅以外の集合場所は？
(例：中学校の体育館、親戚の家など)
- 連絡手段は？
(例：災害伝言ダイヤル、自宅以外の親戚への伝言など)

名 前	緊急連絡先(携帯電話、勤務先、学校)	備考(災害時の役割)

緊急連絡先

連絡先	電話番号
鈴鹿市役所(代表)	059-382-1100
消防：火災・救急通報	119
消防：火災問合せ (音声ガイダンス)	059-382-3412
鈴鹿市水道局	059-382-1673
鈴鹿警察署(代表)	059-380-0110
警察：緊急通報	110
中部電力(鈴鹿営業所)	0120-985-342
中部電力(四日市営業所)	0120-985-340
NTT	113

津地方気象台

気象情報や警報・注意報など

PCアドレス <http://www.jma-net.go.jp/tsu/>

防災みえ. J P

県内の防災関連情報や避難情報など

PCアドレス <http://www.bosaimie.jp/>

鈴鹿市

災害速報や市内気象情報など

PCアドレス <http://www.city.suzuka.lg.jp/>

すずか減災プロジェクト

すずか減災プロジェクトとは、デジタルカメラや携帯電話などで撮影した身近な気象状況や被害状況などを、ウェブサイト上の地図上で共有し、災害による被害の軽減(減災)を目指す仕組みです。

携帯アドレス <http://wni.jp/?suzuka>

